家庭園芸 マンリョウ

マンリョウはヤブコウジの仲間で、日本中部地方以西、中国、インド地方が原産です。寒さにやや弱く、新潟では鉢植えが一般的で、霜の降りる前に屋内に取り込みます。

冬に赤い実がたくさんついて、名前が「万両」とめでたい木ですから、正月飾りとして江戸時代から親しまれてきた園芸植物です。

常緑小低木で、春から伸びた茎の基の方に、ほぼ同時に花芽をつける枝が出ます。この先端に六～七月に花が咲き、晩秋から小果が紅熟します。

果実は、冬はもちろん翌年の開花時まで樹に付いています。冬期間観賞した後、樹勢を保つため、遅くとも三月中に果実を摘み取りましょう。いつまでも付けておくと、その枝は枯れ、株のすそが開いてしまいます。

植え替えは四月上～中旬、九月中～下旬が適期です。成木は二年に一回、養成苗は毎年植え替えします。用土は赤玉土三、鹿沼土三、バーミキュライト二、腐葉土二の混合土などを用います。五～七号鉢に、大・中・小の高さの違う苗を植えると風情がよく、より楽しめます。

（園芸センター）

市民ミュージカル「おお！マイ・パパ」 24日に万代市民会館で上演

市民が自らの手でつくる市民ミュージカルが今月二十四日、万代市民会館で上演されます。

このミュージカルは、市民参加の舞台作りを目指す市民ミュージカル研究会と音楽文化会館が共催して行うもの。

今回上演されるのは、市制百周年記念公演から脚本をお願いしている埼玉在住の安永龍さんの作品「おお！マイ・パパ」です。家庭、会社、病院と生活の身近にあるものや人が舞台となり、日常的な幸せとは何かを演じます。

市民ミュージカルとしては八作目の公演となりますが、今回はこれまでの市民ミュージカルに参加した人を中心に行う、初めての自主公演。作曲から演奏、演出まで自分たちの手で行うため練習にも力が入っています。舞台練習は昨年十月から音楽文化会館や鳥屋野地区公民館で実施。二十二人のキャストと二十人のスタッフは公演を二週間後に控え、通しけいこに汗を流しています。

ミュージカル研究会の木原四郎さんは「日常生活を演技するのは難しいので、非常に勉強になります。市民を募って行う次回のミュージカルのステップにしたい」と抱負を述べてくれました。出演者もスタッフも全員社会人という手作りミュージカル。どうぞ家族皆さんでお楽しみください。

日時　一月二十四日①午後一時②午後四時の二回公演
会場　万代市民会館ホール（東万代町）※駐車場はありません
チケット　大人千円、子ども五百円（全席自由）
チケット発売所　大和、伊勢丹、ダイエー、Bカードプラザ、名店デパート、ジャスコの各プレイガイド、音楽文化会館で発売中
問い合わせ　音楽文化会館（☎224－5811）へ

昨年上演した市民ミュージカル～金髪のジェニー

〈ものがたり〉

唐鎌（からかま）啓太郎48歳。仕事第一人間の彼は、家庭では「ガンコ親父」と呼ばれ、子どもからうるさがられています。子どもたちの不満は募り「パパなんか病気になればいいんだ！」といったところが、それが現実に…。

小・中学校の新1年生へ 入学通知書を発送

新入学のお子さんをお持ちの皆さん、おめでとうございます。四月から新しい学校生活がお子さんを待っています。

市では、一月二十二日付けで保護者の皆さんへ入学通知書を発送します。

◆対象のお子さんは

① 小学生
昭和六十一年四月二日から六十二年四月一日までに生まれた人

② 中学生
今年三月に小学校を卒業する人

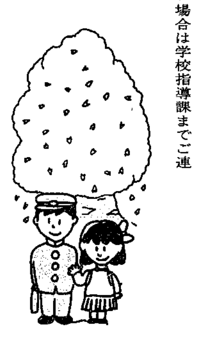
◆入学通知書の問い合わせ

入学についての心得などは入学する学校から詳しくお知らせすることになっていますが、入学通知書についての問い合わせや入学に関する相談は教育委員会学校指導課（市役所第二分館三階☎内線3247番）へどうぞ。

住所の不備などで、入学通知書が返送されることもあります。一月末日までに届かない場合は学校指導課までご連絡ください。

◆外国籍のお子さんは

外国籍のお子さんの保護者で、市立小・中学校への入学を希望し、まだ手続きをされていない人は、お子さんの外国人登録証明書をお持ちのうえ、学校指導課へおいでください。



成人の日イブに 楽しいイベントを開催

一月十五日は成人の日。その前夜に「成人の日イブ・メモリアルイベント」が開催されます。ディスコ、ゲーム、アタックタイムなど新成人がみんなで楽しめる催し物がいっぱい。「先輩からのメッセージ」として青年海外協力隊に参加した川島光彦さんや、パフォーマンスを演出する小林敬子さんも講演とフリートークに参加してくれます。また「あなたに似合う色教えます」と題した化粧の指導も。

新成人の皆さん、みんな集って新しい門出を祝いませんか。

日時　一月十四日午後六時半～九時半
会場　万代市民会館
定員　先着三百人
申し込み　社会教育課（☎内線3255番）へ

成人の日のつどい

日時　一月十五日午前十時四十五分～十一時半（受付は十時から）
会場　市体育館
＊案内状がなくても参加できます

ひまわりクラブ 入会者を募集

ひまわりクラブ（学童保育）は、放課後学校から家に帰っても保護者や保護者にかわる人がいない家庭の児童を対象に、遊び・集団生活をとおして育成および指導を行っています。

五年度の入会申込を次のように受け付けます。

受付期間　一月十八日までの午後一時～四時
対象児童　小学一～三年生の留守家庭児童
申し込み　各クラブへ
開設日　毎週月曜日～土曜日。ただし、祝日および年末年始を除く
開設時間　学校の放課後から午後五時半まで。ただし、夏・冬・春休み、臨時休校日は午前九時から午後五時半まで
問い合わせ　児童福祉課児童係（☎内線2617番）へ

市美術館常設展 25日から休止に

市美術館では、常設展示室の増改築工事のため一月二十五日から来年三月二十二日まで常設展を休止します。また、今日から三月三十一日までは工事車両の出入りのため、駐車場が一部利用できませんのでご注意ください。

この工事により、常設展示室は約三倍の大きさに生まれ変わり、多くの所蔵品を展示することができます。ご協力をお願いします。

なお、二十四日までは常設展III「絵画とともに旅をしよう」を、二月十日から三月二十一日までは企画展「まなびやのコレクション展」を開催します。ぜひご来館ください。

問い合わせ　同館（☎223－1622）へ

市立看護専門学校 看護学生を募集

市立看護専門学校（市民病院構内）では、平成五年度の看護学生を募集します。

受験資格　①高等学校を卒業した人および平成五年三月卒業見込みの人②大学入学資格検定試験に合格した人
募集人員　三十人
修業年限　三年（全日制）
※修業年限を終えると看護婦（士）の国家試験受験資格が与えられるほか、保健婦や助産婦、養護教諭などの学校に入学する受験資格も得られます。
出願期間　一月二十九日まで
試験日　一次…二月二日、二次…二月三日
※募集要項は同校（紫竹山二－六－一－☎241－5640）で差し上げます。郵送を希望する人は百七十五円切手を同封し同校へ

関屋地区公民館

申し込み　会場(☎266－4939)へ

◆初心者ワープロ入門教室
日時　1月19・20日①午前9時半～正午②午後1時半～4時③午後6時～8時半
定員　各先着10人

◆四季和菓子教室「酒まんじゅう」
日時　1月21日午後1時半～3時半
内容　先着18人　**参加費**　500円

◆女性のための生活設計講座
日時　1月25日～2月22日毎週月曜日午前10時～正午　**対象**　女性先着30人
内容　家庭での介護法、遺言と相続、ほか

石山地区公民館

申し込み　会場(☎286－5631)へ

◆新春コンサート
日時　1月21日午後1時半～3時半
内容　フルートと琴による演奏会
定員　先着50人　**参加費**　500円

◆新春百人一首大会
日時　1月24日午前9時半～午後3時半
対象　小学生以上　**参加費**　300円

◆婦人学級「再就職のためのセミナー」
日時　1月21日～2月25日木曜日午前10時～正午　**定員**　先着15人
内容　いま職場では、仕事の探し方、ワープロ入門、ほか　**参加費**　400円

中地区公民館

申し込み　会場(☎271－0017)へ

◆セカンドライフセミナー
日時　1月23日、2月6・20日、3月6・13日午後1時半～3時半
内容　生きがいについて、若々しく老いるための健康設計、ほか
定員　先着30人

◆くらしの工夫講座
日時　1月26日～3月16日毎週火曜日午前10時～正午
内容　くらしと環境問題について、牛乳パックで和紙づくり、ほか
対象　成人先着30人

中央公民館 利用説明会

日時　1月13日㊋…午前10時～正午、㊡…午後6時半～8時半
対象　5年度で同館を定期的な利用を希望する団体
問い合わせ　会場(☎223－7070)へ

住宅建築相談

日時　1月12・26日午前9時～午後4時
会場　市役所第1分館502号室（5階）
相談内容　新増改築プラン、融資、見積設計、ほか
問い合わせ　建築指導課(☎226－3053)へ

さかいわ再発見

日時　1月18日～3月29日隔週月曜日午前10時～正午　**会場**　坂井輪地区公民館
定員　先着30人
内容　坂井輪地区の生活史編さん
申し込み　会場(☎269－2043)へ

津軽三味線教室

日時　1月19日～3月23日毎週火曜日午後1時～3時
会場　西地区公民館　**定員**　先着15人
申し込み　会場(☎261－0031)へ

鳥屋野地区公民館

申し込み　会場(☎285－2371)へ

◆おひな様人形教室
日時　1月26日～2月16日毎週火曜日午前10時～正午
対象　成人先着20人　**参加費**　7,700円

◆講演会「鳥屋野潟の歴史、今そしてこれからへ」
日時　1月18日午前10時～正午
講師　元新大学長・長崎明さん
対象　成人先着40人